

一般財団法人ハピネスライフ財団

財団案内



病気の館「病院」から健康の館「健院」へ

Happiness Room

一般財団法人ハピネスライフ財団
103-0023 東京都中央区日本橋本町2-3-11
日本橋ライフサイエンスビルディング

ハピネスライフ財団
<https://www.happinesslf.org/>



ハピネスライフ財団理事長が提唱する「健院化」とは

理事長・理事のご案内

「健室からハピネスルームへ」 3つの特徴

HAPPINESS ROOM構想に向けた委員会活動

入会のご案内



Happiness in Life Foundation



一般財団法人ハピネスライフ財団

東京大学名誉教授・工学院大学名誉教授・ハピネスライフ財団理事長が提唱する「健院化」とは

「病院」と呼ぶ建築形態は20世紀後半に成立した。19世紀までは病人は隔離され、非日常環境「健院」に収容された。病気を治す専門技術を集中化した大規模治療工場「病院」も20世紀型非日常環境である。現在、高齢患者の増加にも関わらず、在院期間の短縮が求められている。そのためには病室内でほぼすべての診療が可能なAAR (Acuity Adaptable Rooms) の発想が有効で米国では一般化しているが、日本でも全個室病院が次々と実現している。

また、樹木の見える外科個室の患者が、術後退院日数が短いという論説がある。療養環境が治療に寄与する証拠を得て「病気の館」ではなく、愈しの環境である「健康な館」すなわち「健院」という。

病気に対する「病院」から健康を回復する「健院」への移行を主張したい。「健院」は病気で仕方なく通う所でなく、行けば半分病気が治ってしまうような楽しい日常的な環境となる。予防を中心とした各種の「健院」群を住居や街の中に潜ませれば、病院に行かずして健康が回復できる。換言すれば病院らしくないことが「健院化」の第一条件である。

理事長・理事のご案内



理事長 長澤 泰 東京大学名誉教授・工学院大学名誉教授

HAPPINESS ROOM構想は、既存及び新築の交通結節点に隣接するホテル等に、平常時は、健康長寿を目指す未病者に、五感の生活改善の施設「健室in健院」と国内の健康増進の適地の案内等のサービスを提供し、パンデミック等緊急時には、隔離を主眼とする準病棟としての役割を担う為に、ホテル内フロアの改修と運営を、産学官連携し事業化することを目指します。



副理事長 日田 信博

一般財団法人渥美和彦記念財団 評議員
国家公務員特別職
政策担当秘書(衆議院登録)
スリーエムジャパン株式会社 顧問



理事 近藤 彰宏

株式会社 A&A Architects
一級建築士事務所 主宰 アーキテクト

「健室からハピネスルームへ」 3つの特徴

健康長寿を目指す最高の
ヘルスケア「健院 in 健室」



「健院in健院」の事業構想は、長澤本財団理事長の長年のもので、故渥美先生（東大医学部名誉教授・鉄鋼アートのお茶の水博士のモデルになった）が提唱されるゲノム診断と統合医療により、身体の見える化をする早期発見、総合医療による五感のケアを行うことで、病気にさせない世界を実現させ、我國の「医療現場と健康保険の崩壊」を阻止する為の事業です。

「Happiness Room」
日本発世界へと・・・



ホテルなどのフロアと各部署に感染対策の改修を施し、新たな避難スペースにします。人々を守りつつビジネス・観光を正常化する為の構想で、ヘルスケアと安全・安心の極み「ハピネスルーム Happiness Room」により、日本発世界へと「健康長寿・幸福な未来への挑戦」が叶まるのです。

安心・安全のためのDX



各社独自の運用システムを最適に組合せ、医師や現場スタッフの働き方改革と患者をはじめとする利用者の負担減輕を実現する。AIやその他最新のデータサイエンス技術を駆使したロボティック・プロセス・オートメーション化により、安心・安全な社会を作り上げるソリューションを提案します。

HAPPINESS ROOM構想に向けた委員会活動

HAPPINESS ROOM構想は、既存及新築の交通結節点に隣接するホテル等に、平常時は、健康長寿を目指す未病者に、五感の生活改善の施設「健室 in 健院」と国内の健康増進の適地の案内等のサービスを提供し、パンデミック等緊急時には、隔離を主眼とする準病棟としての役割を担う為に、ホテル内のフロアの改修と運営を、産学官連携し事業化することを目指し、専門家委員会を立ち上げています。

専門家委員会では、人々が健康長寿を全うできる食や施設の環境、安心して暮らせる街づくり、ヘルスケアツーリズムを通して体験できる安心で安全な旅をお届けするサービスまで、我々のあるべき将来のかたちを創り上げます。



ご入会のご案内

●正会員の特典

① 当財団主催の常設委員会（施設・設備、ヘルスケア・フード、サービス・旅行スマートシティ・SDGs委員会）、各プロジェクト委員会に理事会の承認を得て参加できる。
※常設委員会については、二つの委員会迄所属することができる。

- ② 産学官連携のコミュニティー（セミナー、研究報告等）に参加できる。
- ③ 会員間の情報、ネットワーク共有及び当財団の提供する情報を得ることができる。
- ④ その他設立の趣意に沿った各事業への参画。

●賛助会員の特典

- ①当財団の主催する各委員会にオブザーバーとして参加できる。
- ②会員間の情報、ネットワーク共有及び当財団の提供する情報を得ることができる。
- ③その他、設立の趣意に沿った各事業の情報提供。

		入会金(円)	年会費(円)
正会員	法人／個人	300,000	240,000
賛助会員	法人	100,000	12,000/口
	個人	10,000	10,000/口
特別会員	法人／個人	別途規約による	別途規約による

事務局お問合せ

事務局長 日田 信博

一般財団法人渥美和彦記念財団 評議員
国家公務員特別職 政策担当秘書(衆議院登録)
スリーエムジャパン株式会社 顧問
hideworld@gmail.com

事務局次長 中丸 九二一

特定非営利活動法人 日本・インドネシア医療連携協会 理事/事務局長
ロカヒアンフォールディング株式会社 代表取締役
nakamaru921725@gmail.com

事務局参与 高野 茂宏

ユー・シー・アイ株式会社 顧問
takanoworld777@gmail.com

